

# コロナ禍で加速する自動化 製造業のDX推進

## PAPER+



### RPA\*+AI-OCRのパッケージサービス 新発売

### 紙ZEROキャンペーン

### 教育支援の無料提供（2021年12月末申込まで）

\*RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）：人が行う反復性の高い作業をロボットで自動化

株式会社KYOSO（所在地：京都市中京区、代表取締役社長：岡田恭子）は、製造業の紙業務の課題を解決するPAPER+（ペーパープラス）を、2021年7月14日より販売します。初年度（2022年3月まで）導入10社、1,200万円の売上を目標としています。

<開発の背景> 当社は1973年に京都で創業以来、システム運用・開発を中心に、ITサービス会社として事業を行ってきました。お客様には製造業が多く、課題解決のために、2020年12月に製造業特化のRPAソリューション「KYOSO PRAS+（キョウソウプラス）」を発売しました。これまでに、日本電産モビリティ様（発注情報の登録を自動化）や、王将フードサービス様（工場で使う食材データの登録自動化）などで採用されています。導入効果として、工数の削減、品質向上、標準化などが見られます。

一方、コロナ禍でさらに、3つの分野の課題と解決へのニーズが明確になってきました。

#### ① 働き方

- ・現場業務の減
- ・リモート業務
- ・健康への配慮

非接触・非属人化

#### ② 事業継続

- ・需要の変動
- ・物流網の断絶
- ・サプライヤ変更

繋がる化・見える化

#### ③ デジタル化

- ・変化への対応
- ・付加価値向上
- ・ビジネスチャンス

DX化・DX推進

これらの問題を解決するために、まずは製造業の現場での紙業務を削減する、RPA+AI-OCRのパッケージサービス「PAPER+」を発売します。

概要：プロセス全体を自動化、工数削減・品質向上・紙の削減

<https://kyosopras.biz/>

120万円～（税別）

## PAPER+

紙ZEROキャンペーン実施（2021年12月末まで）

導入企業様のPAPER+活用の教育支援を無料で提供。RPA、AI-OCR教育研修、自動化活用研修等  
※現地、リモートどちらでも可能

# PAPER+は、製造業の紙業務の変革、削減を行います

- ・業務で発生する注文書や部品表などの帳票をAI-OCRで高精度にデータ化
- ・データ化された情報をRPAで他システムへ連携し自動で登録



## サービス開始の想い

### 株式会社KYOSO 執行役員 自動化推進事業部長 原戸 亮介

製造業ははじめ多くのお取引先様にて、本来やるべき業務以外に時間を取られ、創造的な仕事を行う時間を確保できない問題を感じていました。KYOSOはものづくりの地、京都で約50年間システム構築・運用関連の事業を行っています。そのノウハウを活かすことにより、製造業が本業に集中頂き、付加価値の高い仕事をして頂くことを目指しています。

今回、PAPER+をリリースすることにより少しでも製造業のDXを支援したいと考えております。コロナ禍において製造業は働き方を始め、事業継続やデジタル化等、多くの課題に対してスピード感を持って対応する必要があります。まずは業務のボトルネックである紙業務を最適化することにより、業務全体の見直しや効率化につなげ、製造業のDX推進を支援していきます。



# KYOSO

<https://www.kyoso.co.jp/>

1973年、京都で創業、企業を支えて40年以上

事業内容：ITサービス・インフラ構築・運用・保守、アプリケーション開発・保守・運用

資本金：3億7000万円

本社：京都府京都市中京区 烏丸西入橋弁慶町227 第12長谷ビル2F

サービス提供地域：関西エリア・関東エリア・中部エリア

社員数：500名

主要取引先：オムロン株式会社、京セラコミュニケーションシステム株式会社、日本電産株式会社、パナソニック株式会社、株式会社GSユアサ、川崎重工業株式会社 他

本件に関するお問合せ先：

電話：075-229-6340（代表）

担当：吉田 聡子（よしださとこ）

メール：kyosopras@kyoso.co.jp